

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添

なし

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|--------|-----|--|
| 応募概要 | 分野 | 演劇 | 種目 | 演劇 | |
| | 応募区分 | 一般区分 | | | |
| | 複数応募の有無 | 有 | 応募総企画数 | 2企画 | |
| | 複数の企画が採択された場合の実施体制 ※ | 複数の企画を実施可能 | | | |

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

| | | | | |
|-----------|----------------------------|---|--|--------------------------------------|
| 文化芸術団体の概要 | ふりがな | ゆうげんがいしや とうきょうえんげきあんさんぶる | | |
| | 制作団体名 | 有限会社 東京演劇アンサンブル | | |
| | 代表者職・氏名 | 代表取締役 津金洋子 | | 団体ウェブサイトURL http://www.tee.co.jp/ |
| | 制作団体所在地 | 〒 352-0011 | 最寄駅(バス停) | 菅沢中央(バス停) |
| | 制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック | <input type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です | | |
| | ふりがな | とうきょうえんげきあんさんぶる | | |
| | 公演団体名 | 東京演劇アンサンブル | | |
| | 代表者職・氏名 | 代表取締役 津金洋子 | | 団体ウェブサイトURL http://www.tee.co.jp/ |
| | 公演団体所在地 | 〒 352-0011 | 最寄駅(バス停) | 菅沢中央(バス停) |
| | 制作団体 設立年月 | 1954年12月 | | |
| | 制作団体組織 | 役職員 | 団体構成員及び加入条件等 | |
| | | 代表取締役 津金洋子 取締役 小森明子 | <構成員>俳優部34人 演出部1人 制作部4人 <加入条件> 入団試験により選考。運営委員会の推薦承認が必要。 | |
| | 事務体制 事務(制作)専任担当者の有無 | 事務(制作)専任の担当者を置く | 本事業担当者名 | 太田昭 |
| | 経理処理等の監査担当の有無 | 有 | 経理担当者 | 矢嶋敏恵 |
| | 本応募にかかる連絡先 | メールアドレス akira@tee.co.jp | 電話番号 | 0484232521 |

| | |
|------------------------|---|
| | <p>制作団体沿革・主な受賞歴</p> <p>1954年俳優座養成所の三期生を中心とした「チエーホフ研究会」が劇団三期会として設立。演出家の故・廣渡常敏を創造の中心として活動を展開してきた。1957年、紡績女子労働者たちに取材して集団創作した『明日を幼ぐ娘たち』を上演、社会的にも大きな反響を呼び、この作品が劇団の演劇論を支える核となる。第一回岸田戯曲賞受賞。1970年、劇団名を「東京演劇アンサンブル」と改称。1980年、練馬区武蔵関に拠点劇場「ブレヒトの芝居小屋」を構え、既成にとらわれない空間、演劇づくりを展開。このユニークなオープンスペースは、文化人の集う劇場としての機能を果たした。2019年諸事情によりブレヒトの芝居小屋を閉館、新座市に拠点を移し新たな稽古場・野火止RAUMを創造の源泉として活動している。1990年から定期的に海外公演を実施。これまでに11ヶ国22都市での公演を実現。日本の現代演劇を世界に紹介している。2006年5月、「ブレヒトの芝居小屋」の活動が高く評価され、廣渡常敏が倉林誠一郎賞を受賞。2007年3月、劇団が湯浅芳子賞を受賞。</p> <p>2006年9月廣渡常敏の死後、代表は入江洋佑・志賀澤子に。2019年8月入江洋佑の死により代表は志賀澤子。</p> <p>2019年より、所有者の都合により長年活動した「ブレヒトの芝居小屋」離れ、埼玉県新座市に移転。「野火止RAUM」として稽古場兼公演会場としている。コロナ禍でありながら、新座市内での活動も活発化し、2021年より野火止演劇クラブを発足し、年々参加者も増加し、地域に根差した活動を広げ、新座市近隣在住の子どもたちと演劇活動を継続している。</p> |
| 制作団体の実績 | <p>学校等における公演実績</p> <p>学校公演上演作品(～1965年より～) いやいやながら医者にされ(モリエール 作)／強制結婚(モリエール 作)／グスコープドリの伝記(宮沢賢治原作)／奇蹟の人(W・ギブソン 原作)／十二人の怒れる男たち(R・ローズ 脚本)／ジョー・ヒル(B・スティヴィス 作)／真夏の夜の夢(シェイクスピア 作)／走れメロス(太宰治原作)／木かけの家の小人たち(いぬいとみこ 原作)／夜の空を翔ける(廣渡常敏 作)／銀河鉄道の夜(宮沢賢治原作)／思い出のプライトンビーチ(ニール・サイモン 作)／テンペスト(シェイクスピア 作)／コーラサスの白墨の輪(B・ブレヒト 作)／国語元年(井上ひさし 作)／おんによる盛衰記(木下順二 作)／セチュアンの善人(B・ブレヒト 作)／ラリー ぼくが言わずにいたこと(ジャネット・タージン 原作)／消えた海賊(廣渡常敏 作)。近年では、小学校公演として、はらっぱのおはなし(松居スーザン 作)／おじいちゃんの口笛(U・スタルク 作)などがある。 年間50～80ステージ程度の学校公演を実施しています。 ——学校公演ステージ数—— 2022年度 『消えた海賊』34ステージ／『おじいちゃんの口笛』 10ステージ 2023年度 『消えた海賊』／『おじいちゃんの口笛』／『千年ユニコーン』 計59ステージ 2024年度 『走れメロス』／『宇宙のなかの熊』 計34ステージ</p> |
| 特別支援学校等における公演実績 | <p>文化庁公演により 長崎・希望ヶ丘養護学校『走れメロス』 文化庁公演により 滋賀・甲良養護学校『走れメロス』 平成25年度、島根・出雲養護学校『銀河鉄道の夜』 ほか</p> <p>ワークショップでは、東京都立石神井特別支援学校でのワークショップ実績あり。</p> |

| | | |
|-------------|-------------------------------|---|
| 参考資料 | 申請する演目のWEB公開資料 | 有 |
| | ※公開資料有の場合URL | https://youtu.be/Y7Aq6ShvNGw |
| | ※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード | ID: PW: |

別添

なし

【公演団体名】

東京演劇アンサンブル

】

| | | | | | |
|---|--|--|---|-----------------------------------|---|
| 本公演・ワークショップの内容 | 対象 | 小学生(低学年) | - | 小学生(中学年) | ○ |
| | | 小学生(高学年) | ○ | 中学生 | ○ |
| | 企画名 | 走れメロス | | | |
| | 企画のねらい | 東京演劇アンサンブルの『走れメロス』は、生身の俳優が体育館を全身で走り抜け、足音や振動までをも体感できる「生きた演劇」です。物語に忠実に進みながらも、友情や信頼の尊さ、何かに本気で取り組むことの価値を、児童・生徒が全身で受け止められる舞台となっています。教科書の活字だけでは得られない身体感覚を伴う体験は強い印象を残し、夢や信念に向かう姿勢を肯定する大きな学びとなります。また、舞台芸術のライブ性が感受性や表現力を育て、芸術に親しむ心を養います。さらに、観劇後の日常生活や人間関係に良い変化が生まれたとの声も多く寄せられており、本企画は児童・生徒の成長に確かな教育的効果をもたらすと考えます。 | | | |
| | 演目概要・演目選択理由 | 太宰治の名作『走れメロス』は、中学校の教科書にも掲載され続ける作品で、友情・正義・葛藤・成長など人間らしさの本質を描いています。東京演劇アンサンブルでは1990年代初頭から当文化庁事業の前身より上演を重ね、長く定評を得てきました。子どもたちが自らの将来を考え、どんな大人になりたいかを模索する時期に、困難な道を選び抜くメロスの姿は大きな示唆を与えます。なぜ彼は誘惑に満ちた南ではなく、約束を守るために北の道を選んだのか、観劇を通じてその問いを考え、感じ取り、自らの生き方を見つめ直す機会となることを願っています。特に中学生には国語の学習と連動した作品として取り組んでいただきたいと考えます。 | | | |
| | 児童・生徒の参加または体験の形態 | ①全校児童・生徒による群読:走り続けるメロスに向けて、その走りを鼓舞するように、太宰治の詩的な言葉を、全校児童・生徒の客席を4ブロック程度に分割し、順番に、劇的に群読していきます。 ②メロスの行く手を遮る、洪水、砂嵐などのシーンで、群読します。振りをつけての群読になるので、高い表現力が求められます。 ③劇中歌を歌います。公演まで練習が可能な選抜メンバーで実施することを基本としています。 ④学校の特色を踏まえて、打楽器などで参加が可能であれば、参加していただけます。ex.和太鼓、ティンパニなど | | | |
| | 児童・生徒の参加可能人数 | 本公演 | 参加・体験人數目安 | 500名 | |
| | | | 鑑賞人數目安 | 500名 | |
| | 本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付 | 作／太宰治 演出／公家義徳 音楽／池辺晋一郎 振付／西田堯 大神田正美 音響／田村恵 宣伝美術／長谷川集平 奥秋圭 | 脚本／廣渡常敏 舞台美術／岡島茂夫 衣裳／稻村朋子 照明／眞壁知恵子 舞台監督／浅井純彦 制作／太田昭 小森明子 | | |
| | | 公演時間 | 80 | 分 | |
| 出演者 | メロス／セリヌンティウス 雨宮大夢 永濱涉 王様 浅井純彦 サラグ 永野愛理 ニサ 細谷巧 コロス 小田勇輔 戸澤萌生 三木元太 洪美玉 林亜里子 彦坂紗里奈 福井奏美 (予定) | | | | |
| 演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名 | 雨宮大夢 1987年東京都出身。2012年入団、中堅俳優として劇団を牽引。『消えた海賊』『揺れる』『宇宙のなかの熊』などで幅広く活躍し、2023年『走れメロス』でも主演として期待されている。 ・永濱涉 2014年入団。東京演劇アンサンブルで多数の作品に出演。『銀河鉄道の夜』『揺れる』『宇宙のなかの熊』『千年ユニコーン』『おじいちゃんの口笛』などで多彩な役柄を演じ、幅広い表現力を發揮。Wキャストとしてメロス役に抜擢される。 ・永野愛理 熊本県出身。2012年東京演劇アンサンブル入団。『無実』『グラカチット』『走れメロス』などで主演・ヒロインを務め、表現力豊かに劇団を牽引。鄭義信演出による最新作『白い輪、あるいは祈り』でも舞台の中核を担う、好評を得た。 | | | | |
| 本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む | 出演者: スタッフ: 合 計: | 12 名 7 名 19 名 | 運搬 | 積載量: 3.3 t 車 長: 10 m 台 数: 台 | |

| 本公司 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュー ル)の目安 | 前日仕込 | | 有 | 前日仕込所要時間 | | 3 | 時間程度 | | | | |
|---|---|---------------|------|-------------|--|-------------|--------|--|--|--|--|
| | 到着 | 仕込 | | 上演 | 内休憩 | 撤去 | 退出 | | | | |
| | 8:30 | 8:30～13:00 | | 13:00～14:20 | 0 | 14:30～16:30 | 17時00分 | | | | |
| ※本公司演時間の目安は、概ね2時限分程度です。 | | | | | | | | | | | |
| 本公司 実施可能日数 目安 ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。 | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | | | |
| | 5日 | | 0日 | | 0日 | | 0日 | | | | |
| | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | | | | |
| | 10日 | | 10日 | | 12日 | | 0日 | | | | |
| | ※平日の実施可能日数目安をご記載ください。 | | | | 計 | 37日 | | | | | |
| 本公司 ・ワークショ ップの内 容 |  | | | | 参考資料（QRコード） 東京演劇アンサンブル公演 『消えた海賊』体育館舞台 設営の様子 ※他作品になりますが、照 明機材の設置など参考にな ります。 | | | | | | |
| |  | | | |  | | | | | | |
| |  | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | 各種上演権、使用権等の許諾手続の要否 | | 該当なし | | 該当コンテンツ名 | | | | | | |
| | 著作権、上演権等 の許諾状況 | 該当事項がある 場合 | 権利者名 | | 許諾確認状況 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | ※A4判3枚以内に収まるように作成してください。 | | | | | | | | | | |

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 東京演劇アンサンブル】

| | | | | |
|---------------------|--|---|--------|--------|
| ワークショップの内容 | ワークショップのねらい | 太宰治の『走れメロス』は、力強くテンポの良い文体と詩的表現が特徴で、声に出して読むことで文章のリズムやニュアンスを体感できます。本ワークショップでは、群読を通して声をそろえる楽しさや、言葉から動きをイメージすることを体験します。「聴みかけるような群読」は、体育館を駆け抜けるメロスの動きを後押しする効果もあります。劇中歌は学校唱歌とは異なり、自由で気持ちを込めた表現を重視します。児童・生徒からは「みんなの声が揃った瞬間、メロスを応援する気持ちが伝わった」「俳優と一緒に歌うことでうまくなった気がした」との感想があり、表現の喜びや作品理解の深まりを実感しています。全校対象は群読、選抜は歌と振りを中心に実施します。 | | |
| | 児童・生徒の参加可能人数 | ワークショップ | 参加人數目安 | 500名まで |
| | 2時限を利用してのワークショップを考えています。 主指導者1名、補助指導者4名、スタッフ1名 | | | |
| | <p>1時限目(45~50分)</p> <p>①劇団紹介・自己紹介 指導者の紹介、劇団の紹介、作品の紹介などをします。</p> <p>②ウォーミングアップ 声が出るよう、身体を動かします。全校で実施予定なので、人数は多いですが、演劇的要素の含まれたものを考えています。学校規模で変えますが、そのあと群読につながるような、声が出やすくなるようなウォーミングアップを実施します。</p> <p>③群読 実際に台本の群読部分をみんなで読みます。客席を分割して順番にセリフを言うのですが、ただ、言いうではなく、走るメロスを鼓舞するようなシーンでもあるので、演劇的な要素を加えた群読になります。読むごとに、課題を増やし、体育館中が演劇的雰囲気になるように、指導していきます。参加型の醍醐味が味わえるよう、実施します。</p> <p>2時限目(45分~50分) ※場合によっては、昼休みや放課後の時間を利用 基本的に選抜メンバーでのワークショップになります。 劇中に歌われるソングの練習が中心になります。 学校で触れる歌とはまた違った雰囲気の劇中歌のため、詩の内容や、劇のどの部分での参加になるかなどを伝えます。 終盤では、参加のタイミングなど、公演本番に向けた指導に移ります。 また、選抜メンバーの人数にもよりますが、一部振り付きの群読を実施します。その練習も行うことになります。</p> <p>※学校によっては、打楽器などの参加が可能な場合は、後半でその練習などをします。基本的には即興に近い演奏で、走っているメロスに合わせて、演奏してもらうという形になります。 時間に余裕がある場合は、演劇的なコミュニケーションワークショップも盛り込むことも可能です。</p> <p>すべて、公演当日リハーサルをしますので、練習で心配だった部分も解消できるように準備いたします。</p> | | | |
| その他ワークショップに関する特記事項等 | 学校の特色として、音楽に力を入れている、あるいは体験したいということがありましたら、打楽器での参加ができるようになります。事前にメールなどで打ち合わせをしたうえで、ワークショップを実施したいと思います。 場合によっては、2時限目を2か所に分けて、並行して実施します。 | | | |

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名】 東京演劇アンサンブル】

| | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| 記載方法等 | 例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。 | | | | |
| | ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。 | | | | |
| | ・搬入車両が構内に入れず、搬入のための追加費用が生じてしまった。 | | | | |
| | ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。 | | | | |
| 上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。 | | | | | |
| 任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。 | | | | | |
| 詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただることになります。 | | | | | |
| なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。 | | | | | |

| 会場条件 | (必須) 公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。 | | | | |
|------|---------------------------------|----------------------|-----------------------|-------------|--------|
| | 会場の設置階の制限 | 2F以上応相談 | 主幹引き込み電源容量 | 100 A以上 | |
| | 舞台設置面積 | 間口 | 18 m | 奥行 | 12.5 m |
| | | 高さ | 8 m | | |
| | 舞台設置場所 | フロア対応 | 可 | 学校のステージでの対応 | 不可 |
| | 搬入間口の広さ | 幅 | 1.8 m | 高さ | 1.8 m |
| | 遮光の要否 | 7割程度必要 | 緞帳の要否 | 不要 | |
| | ピアノの使用について | 使用しない | ピアノを使用する場合の設置位置の指定 | 条件なし | |
| | | | ピアノを使用しない場合の移動の要否 | 要 | |
| | 搬入車両(トラック等)の横づけ | 応相談 | トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離 | 30 m以内 | |
| | 搬入車両の種類 | 中型トラック | 台数 | 2 台 | |
| | 搬入車両の大きさ | 車幅 | 2.48 m | 車長 | 9.57 m |
| | 備考 | 搬入車両;4tトラックとハイエースの2台 | | | |

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

| 学校からの情報 | (任意) 学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。 | | | | |
|---------|------------------------------------|------------------|--|--|--|
| | 会場図面の提出要否 | 要 | | | |
| | その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等) | 天井、鉄骨、2階ギャラリー、全体 | | | |

| 時間外対応 | (任意) | 万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。 なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。 | | | | | | | |
|-------|--|---|--------|-----------|---|--|--|--|--|
| | ※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | 対象 | 所要時間(分) | 時間帯 | 内容 | 備考 | | | | |
| | ワークショップ 共演、参加又 は体験対象と なる児童・生 徒 | 60分 | 特に指定なし | 共演する歌を覚える | 当日、楽譜や台本などは持 ち込めないので、すべて暗 記してもらいます。 | | | | |

| | | |
|--------|-----------|---|
| 個別確認事項 | (任意) | 上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。 |
| | 個別ヒアリング事項 | |
| | 1 | 前日仕込みが必要になります。対応をお願いできればと思います。 |
| | 2 | 4tトラックによる搬入になります。普段観光バスなどは学校に入れますでしょうか？ |
| | 3 | 6月、9月などは体育館にエアコンがない場合、午前開演を希望させてください。 |

(任意) 会場条件について最低限必由奈条件がある場合、簡易図面を記載してください。
※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。

会場簡易図面

学校ステージ

ドロップ幕
裏通り抜け
ドライアイス
袖中
神中
奥行/約10m
12.5m
18m
2.000

見切れスペース
2.5m
1m
11m
客席
通路
客席
通路
客席
見切れスペース
2.5m
1m
2m
音響PA席
照明PA席

後方
トラック
前方

別添

なし

【公演団体名】

東京演劇アンサンブル

】

| | |
|------------|---|
| 本事業への応募理由等 | <p>本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫</p> <p>【本事業を通じて実現したいこと】</p> <p>本事業で初めて、舞台芸術に触れる児童・生徒がいることが多くなってきています。私たちは、1960年代より、学校での演劇鑑賞会としての上演を活動の主軸にしています。学校現場の状況を日常から様々な先生方からお話を聞き、今、子どもたちに必要な作品は何かを充分に検討したうえで、作品の提案をしています。本事業を通じて、『走れメロス』では児童・生徒が単に鑑賞するだけでなく、プロの俳優と共に演・体験することで、舞台芸術の臨場感や創造の喜びを全身で感じられる機会を提供したいと考えています。学校の体育館が一日で劇場に変わる環境の中、作品に参加することで、作品の質的变化に寄与し、自らの表現力や協働の力を実感することができます。また、祝祭性のある参加型演劇を体験することで、日常の仲間やクラスメイトの新たな一面に気づき、共感や感動を通して自己や他人への理解を深めることができます。さらに、プロの俳優の表現や舞台づくりに触ることで、舞台芸術への興味や関心を育み、表現力や創造力の向上につなげることができます。本事業は、鑑賞と体験が一体となったプログラムを通して、児童・生徒が主体的に関わながら学び、感動する芸術体験を実現することを目的としています。</p> <p>【上記の実現に向けて、実施の工夫】</p> <p>学校ごとの特色や児童・生徒の状況を把握するため、日程決定後にアンケートなどを実施し、体育館や学校の環境を確認します。ワークショップ1～2か月前には、参加方法や注意点をまとめたマニュアルを配布し、メールや電話で事前の質問にも対応します。ワークショップや公演前には体育館下見や練習方法の共有、指導内容の打ち合わせを行い、学校独自の活動（太鼓など）を取り入れた共演も可能になります。経験豊富な劇団員が群読や劇中歌、共演シーンを指導し、参加が作品の質的变化につながるよう演出設計を工夫します。また、体育館を公共ホール同等の設備で劇場化し、非日常の祝祭的体験を演出することで、児童・生徒の表現力や感受性の向上、クラスメイトとの新たな発見や感動につなげます。</p> <p>【学校との連絡調整について】</p> <p>事前の打ち合わせとして、アンケートを取らせていただきます。ワークショップ実施1～2か月前には、「実施にあたってのお願い」や「児童・生徒の参加について」などのマニュアルを配布しています。メールやFAXなどを使って、事前にいつでも質問などを受けられる状態にしています。ワークショップ時に公演打ち合わせを実施します。体育館などの下見も綿密に行い、担当の先生方と実施日までの練習方法や、指導についての共有や、公演当日の詳細な打ち合わせを実施します。公演当日も仕込み時間の中で、担当の先生との打ち合わせを実施します。こちらは確認程度と、最終的な確認になります。</p> <p>【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】</p> <p>対象となる児童・生徒の学年や理解度、経験の差に応じて、群読や劇中歌、共演シーンの内容や指導方法を調整します。初めて舞台芸術に触れる児童・生徒には、参加の手順やタイミングを丁寧に説明し、緊張せず楽しめる環境を整えます。経験者や選抜メンバーには、歌や振り付け、表現の幅を広げる指導を行い、個々の能力を引き出します。振付については、各パートの代表者にゆだねるなどして、公演当日まで、興味を持って、主体的に取り組めるような形で、ワークショップ後も、各自で練習歴す形になります。発達段階や安全面、集中力の持続に留意しながら、全員が主体的に関われる体験を提供することを心がけます。</p> <p>【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】</p> <p>原作が中学校の教科書に取り上げられていることもあります、国語科との連携した指導ができないか、ということも検討していただきます。文学の魅力と、総合舞台芸術での立体化の違いは、個々で読む印象や想像との違いなどが、観劇後の感想や合評などで豊かに語られています。</p> |
| | <p>事業を適切かつ円滑に実施するための工夫</p> |